

2022年6月13日
南海電気鉄道株式会社
エキスペリサス株式会社
一般社団法人関西イノベーションセンター

高付加価値旅行商品の提供開始
高野山での特別体験や宿泊プランをお届けします
～総本山金剛峯寺での演劇による没入型体験(初回:7月17日)～



南海電気鉄道株式会社(代表取締役社長:遠北 光彦、以下「南海電鉄」とエキスペリサス株式会社(代表取締役社長:丸山 智義、以下「エキスペリサス」)は、南海沿線の観光資源を活用したコト体験による付加価値の高い新たな旅行商品の提供を開始いたします。

まずは、2022年7月から「総本山金剛峯寺での演劇による没入型体験」の実施を予定しており、具体的には、拝観時間終了後の金剛峯寺を舞台に、役者が絵師らを演じ金剛峯寺内部の施設や仏教美術、弘法大師空海の逸話等をご案内し、観客自らも演劇内に参加するという「没入型演劇体験」です。また、お客さまのご要望に応じ特別体験と宿泊を組み合わせたオーダーメイド型の旅行商品も順次提供してまいります。

なお、本取組みは、一般社団法人関西イノベーションセンター(代表理事:林 安秀)が運営するイノベーション創出拠点「MUIC Kansai(以下「MUIC」)」の課題解決プログラム(参考 URL:<https://www.muic-kansai.jp/>)に採択された取組みであり、高野山エリアの各関係者と連携しながら、「世界遺産・高野山の魅力を活かした新たな観光コンテンツ」として開発し、富裕層(ハイエンド層)を含む新規顧客の誘客促進を狙いとする旅行商品です。詳細は、次項のとおりです。

1. 高野山での特別体験や宿泊プランについて

(1) 総本山金剛峯寺での没入型演劇体験

- ◆内 容 : 拝観時間終了後の金剛峯寺を舞台に、金剛峯寺内部の施設や仏教芸術、弘法大師空海の逸話をテーマにした脚本を創作し、役者が演じながらご案内。役者は、鎌倉～南北朝時代に活躍した絵師「巨勢有康(こせのともやす)」と、その相手役となる表具師(職人)を演じ、観客は表具師見習いとして参加し、大広間や別殿、蟠龍庭などで、没入型の演劇※をご体験いただきます。
- ◆日 程 : 7月17日(日)、8月20日(土)、9月17日(土)、10月9日(日)、11月5日(土)、11月19日(土) の計6回
※来年の公演スケジュールは未定
- ◆体験時間 : 17時00分(開演)～18時30分(終演予定)
- ◆集合場所 : 開演の5分前を目途に、金剛峯寺の一般入口前までお越しください。
- ◆料 金 : 7,700円(消費税等込み) ※拝観料込み
- ◆募集人数 : 30名(最少催行人員13名)
- ◆申込方法 : エクスペリサス HP からお申込みください。(URL:<https://www.xperisus.com/nankai-kongobujitemple-night22>)
- ◆備考 ① : 終了時刻につきましては、当日の状況によって、多少の前後はございますが、19時までには終了する予定です。また、高野山駅から難波駅までの発着時刻は、以下のとおりです。

高野山駅発	橋本駅で乗換	難波駅着
19時50分発	橋本駅から急行	21時38分着
20時11分発	橋本駅から特急りんかん	21時52分着
	橋本駅から急行	22時16分着
20時44分発	橋本駅から特急りんかん	22時27分着
	橋本駅から急行	22時47分着
21時39分発	橋本駅から急行	23時18分着

- ◆備考 ② : 演劇中の撮影につきましては、撮影可能な場所を都度ご案内しますので、役者の指示に従ってご撮影いただきますようお願いいたします。なお、フラッシュ機能を用いた撮影はご遠慮ください。境内は撮影不可の場所もあります。

※没入型演劇体験とは

没入型演劇(イマージングシアター)とは、従来の「観客が客席に座って、舞台上の演者を鑑賞する」という常識を覆し、演者と同じ空間に参加したり、観客自身が物語の一部や登場人物となることで、まるで作品の中に入り込んでしまったかのような感覚を味わえる新感覚の観劇体験です。皆さまを巻き込んで物語が進行するため、舞台となっている場所の本質や歴史はもちろん、作家が作品に込めた想いを、より深くお楽しみいただくことができます。

(2) 高野山エリアの観光資源を活用したオーダーメイド型の特別体験・宿泊プラン

- ◆内 容 : 高野山エリアでの特別体験・宿泊プランを提供します。なお、本プランはお客さまのご要望に応じて、オーダーメイドで創り上げる高付加価値な旅行商品です。
本プランはクローズド販売による商品につき下記のフォームよりお問い合わせ下さい。
- ◆商品に関するお問い合わせフォーム
エクスペリサス HP (URL:<https://jp.xperisus.net/contact>)

2. 各社の役割と狙いについて

(1) 南海電鉄

◆役割

「高付加価値商品の戦略策定・企画開発、高野山エリアにおける関係各者との調整など」

◆狙い

南海電鉄では、新中期経営計画「共創140計画」の主な事業戦略として「未来探索」を掲げ、その具体的な戦略の打ち手として、「ツーリズム関連事業の強化」に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染拡大等の影響で、旅行者のニーズは変化し、なかでも自然や歴史・文化といった体験コンテンツを取り込んだ高付加価値商品の人気が高まっています。当社としても、沿線地域の魅力創出と発信を通じた持続可能なビジネスモデル構築に取り組む中で、新たなマーケットへの挑戦としてエクスペリサスや MUIC との“共創”で、南海グループや沿線の観光資源を活用した旅行商品を創造し、新たな市場での誘客強化を目指しています。

その第一歩として、当社沿線で最大の観光地であり、翌年に弘法大師御誕生 1250 年の節目を迎える高野山エリアでのプラン提供に取り組むものです。

(2) エクスペリサス

◆役割

「高付加価値プログラムの具体的な商品化と独自ネットワークによる販売など」

◆狙い

エクスペリサスは、高付加価値な体験プログラムのノウハウ(マーケティング、商品企画・造成など)、国内外の幅広い富裕層向け体験販売ネットワークを特長とする企業です。

この度、MUIC が手掛けるオープンイノベーションプログラム機能、そして南海電鉄の高野山エリアにおける地域ネットワークと連携し、新たな切り口での旅行商品を提供することで、これまで以上に高野山への興味関心を持つお客さまを創出し、顧客体験価値の向上やリピーターの醸成に努めてまいります。

今回の高野山での取り組みを足がかりに、南海沿線の様々な観光資源を活用した新たな高付加価値プランの創出により、沿線価値向上に寄与してまいります。

(3) MUIC

◆役割

「観光課題における企画・課題解決、スタートアップ企業マッチング、プロジェクト組成資金支援など」

◆狙い

MUIC は、観光・インバウンドに関わる企業や人に新たな結びつきをもたらし、さまざまな課題解決を実現する場とし、伝統的な観光産業とイノベーションの組み合わせによって、関西から観光のニューノーマルを発信していくことを設立趣旨としています。

この度、南海電鉄(高野山)×エクスペリサス×MUICを掛け合わせることでオリジナリティ溢れる複合的な体験プランを構築することができました。さらに、課題解決プログラムという社会課題解決を目的としたオープンイノベーションプログラム機能の活用で、企画・造成に係る資金支援を実施しました。

今後も、MUIC 会員が有する観光産業の課題解決や個別ニーズに対するソリューションの構築、その事業化・社会実装に向けた会員の取組みなどを支援し、関西エリアの発展に寄与してまいります。

以上